

岡山県の地震

令和4年(2022年)4月

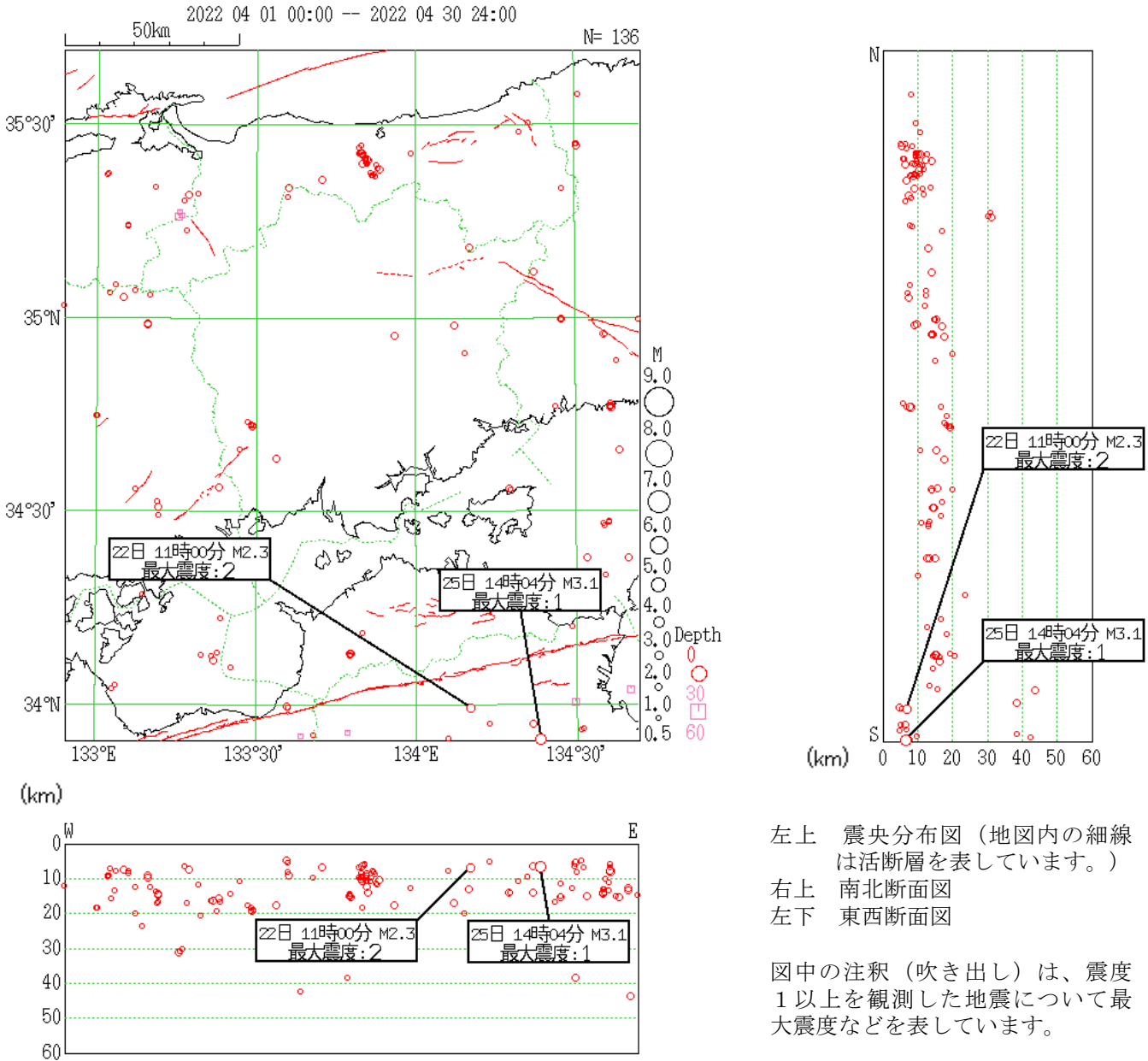
目次

○岡山県及びその周辺の地震活動（4月）	
震央分布図及び断面図	… 1
概況	… 1
岡山県において震度1以上を観測した地震の表	… 2
岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図	… 2
○地震防災メモ No.196	
緊急地震速報を活用した訓練について	… 3

- 「岡山県の地震」は、月1回発行し、岡山県及びその周辺の地震活動をお知らせするとともに、適宜、社会的関心の高い地震について解説します。また、「地震防災メモ」により地震、津波に対する防災知識の普及等に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。
- この資料の震源要素、震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

岡山県及びその周辺の地震活動(4月)

震央分布図及び断面図



概況

4月の概況

- ・上図の範囲内に震源があり、4月に震度1以上の揺れが観測された地震は2回(前月:2回)でした。
- ・岡山県で震度1以上の揺れが観測された地震は4月中に1回(前月:4回)あり、そのうち震央が上図の範囲内の地震は0回、範囲外の地震は1回でした。

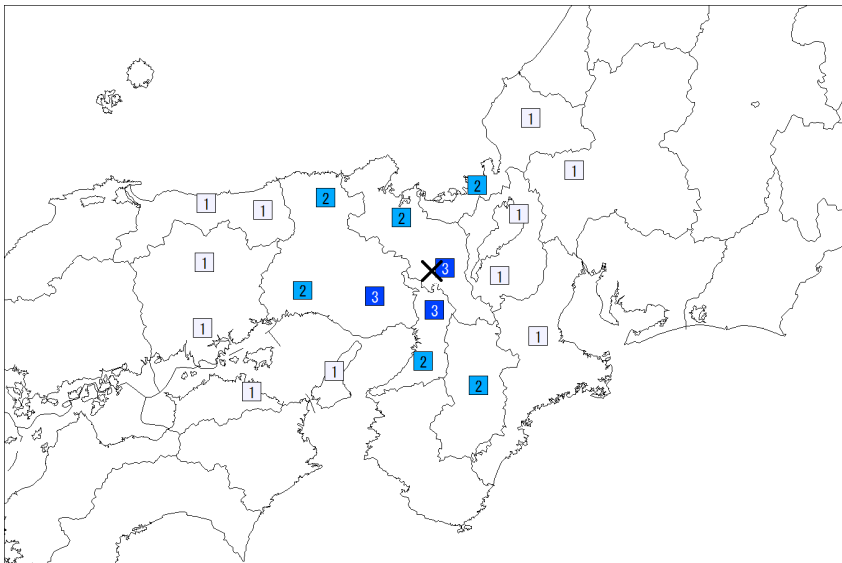
岡山県において震度1以上を観測した地震の表(4月)

2022年04月30日18時06分 京都府南部	35° 02.7' N 135° 33.8' E 12km M4.3
----- 地点震度 -----	
岡山県 震度 1: 津山市阿波*,真庭市禾津*,真庭市蒜山下和*,玉野市宇野*	

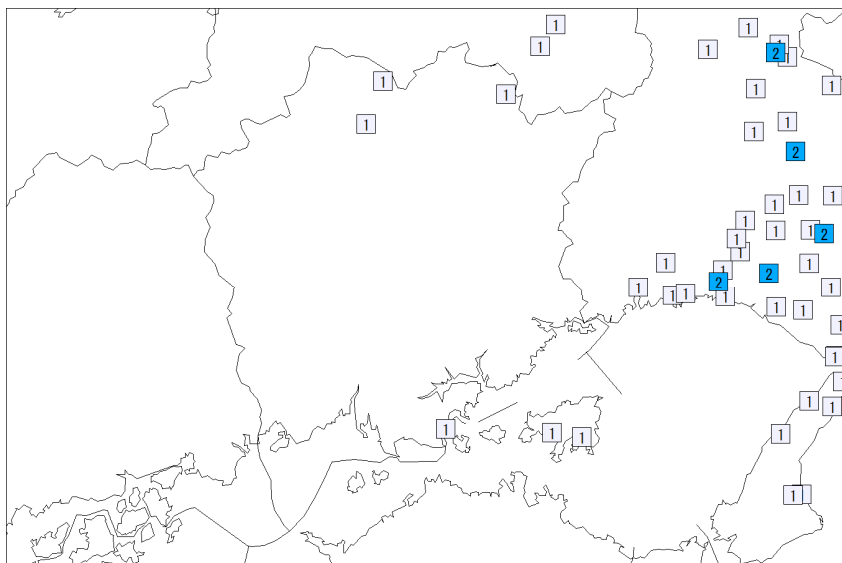
- 注) 1 内容は暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。
 なお、地震データの確定値は『気象庁地震・火山月報(カタログ編)』に掲載されます。
- 2 地名に*印を付したものは、岡山県又は防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。
 なお、震度は気象庁震度階級表によるものです。

岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図(4月)

2022年04月30日18時06分 京都府南部の地震
 各地域の震度分布



岡山県及び周辺観測点の震度分布



×は震央

凡例	
7	震度7
6+	震度6強
6-	震度6弱
5+	震度5強
5-	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

<地震の概要>

30日18時06分 京都府南部の地震(深さ12km、M4.3)により、京都府京都市右京区・京都市伏見区・京都市西京区・亀岡市・京丹波町・南丹市、大阪府豊能町・能勢町、兵庫県三田市で震度3を観測したほか、東海・北陸・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。

緊急地震速報を活用した訓練について

日本列島とその周辺は地震活動の活発な地域にあたり、全世界で発生する地震の10%を超える地震が発生しています。地震はいつ発生するか分からないため、日々の生活の中で、どの様な場所や状況で強い揺れに遭遇するか分かりません。

地震による強い揺れが予測される時に、被害の低減を目的として気象庁が発表する情報が「**緊急地震速報**」です。この緊急地震速報は、地震発生後に、震源に近い観測点で観測した地震波形を解析して揺れの強さを予測し、各地に強い揺れが伝わる前に、揺れが来ることを伝える情報です。具体的には、震度5弱以上の揺れになる地域があると予測される時、震度4と予測される地域を含めてお知らせします。この速報が発表されてから対象となる地域が強く揺れるまでは、わずかな時間(数秒～数十秒)しかありません(震源に近いところでは、速報が間に合わないことがあります)。
[詳しくは※1を参照下さい]

地震の揺れから身を守るには、その場所や状況に合わせて慌てずに行動する必要があります。そのためには、その場その時に合わせてどのような行動を取るべきかをあらかじめ知り、行動している自分を想像しておくことが大切です。



また、その想像を元に実際の行動をとり経験する事が重要です。[詳しくは※2を参照下さい]

具体的な事項は、以下の①～③を参考にして下さい。

①緊急地震速報の報知音を知る

TVやラジオ放送 : <https://www.nhk.or.jp/sonae/bousai/>

スマートフォン : https://www.docomo.ne.jp/service/aremail/earthquake_warning/#p04

②行動の具体例を理解しておく

基本は、周りの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてず身の安全を確保する」です

③訓練等に参加して確認する

全国的な訓練が、基本的に年2回実施されます。そのような機会を利用して、行動を確認するようにしましょう。[本年度第1回目:6月15日(水)10時頃 詳しくは※3を参照下さい]

※1「緊急地震速報とは」

URL : <https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/shikumi/whats-eew.html>

※2「緊急地震速報を見聞きしたときは」

URL : <https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/koudou/koudou.html>

※3「緊急地震速報を活用した訓練について」

URL : <https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/kunren.html>